

平成26年度

全国学力・学習状況調査

— 結果の概要 —

平成26年10月
石川県教育委員会

目 次

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の対象	1
3	調査の内容	1
	（1）教科に関する調査	
	（2）質問紙調査	
4	調査の方式	1
5	調査日	1
6	調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数	1
	[本書における留意事項]	2

II 調査の結果

1	教科に関する調査の結果	3
	（1）各教科の状況	4
	《小学校第6学年 国語》	
	《小学校第6学年 算数》	
	《中学校第3学年 国語》	
	《中学校第3学年 数学》	
	（2）学校の分布状況	20
	（3）各教育事務所の状況	22
	（4）平均正答率の全国との差の変動	24
2	質問紙調査の結果	25
	（1）児童生徒質問紙調査	25
	（2）学校質問紙調査	30

I 調査の概要

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の対象

- ・小学校第6学年，特別支援学校小学部第6学年
- ・中学校第3学年，特別支援学校中学部第3学年

3 調査の内容

(1) 教科に関する調査

国語A 算数・数学A	身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など（主として「知識」に関する問題）を中心とした出題
国語B 算数・数学B	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容（主として「活用」に関する問題）を中心とした出題

(2) 質問紙調査

児童生徒質問紙	学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する調査
学校質問紙	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査の方式

悉皆調査

5 調査日 平成26年4月22日（火）

6 調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数（特別支援学校を含む）

区分	小学校第6学年	中学校第3学年
学校数	225校	91校
児童生徒数	10,143人	10,345人

[本書における留意事項]

1 語句について

語 句	説 明
平 均 正 答 数	児童生徒の正答数の平均
平 均 正 答 率	平均正答数を百分率で表示

2 到達状況の表記について

国が公表した過去の調査結果を参考にして、正答率の状況により、児童生徒の到達状況を下表のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号，用語
90%を上回っている場合	◎：良好である
80%～90%の場合	○：概ね良好である
70%～80%の場合	◇：基準に到達している
60%～70%の場合	▽：十分とはいえない
60%を下回っている場合	▼：不十分である

3 調査結果の解釈等について

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況等を把握することなどを目的として実施しているが、実施教科が国語，算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではない。したがって、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意する必要がある。

本調査の結果においては、国語（A・B），算数・数学（A・B）の教科ごとの平均正答数，平均正答率等の数値を示しているが、これらと分布の状況を表すグラフの形状など、他の情報とを合わせて総合的に結果を分析・評価する必要がある。

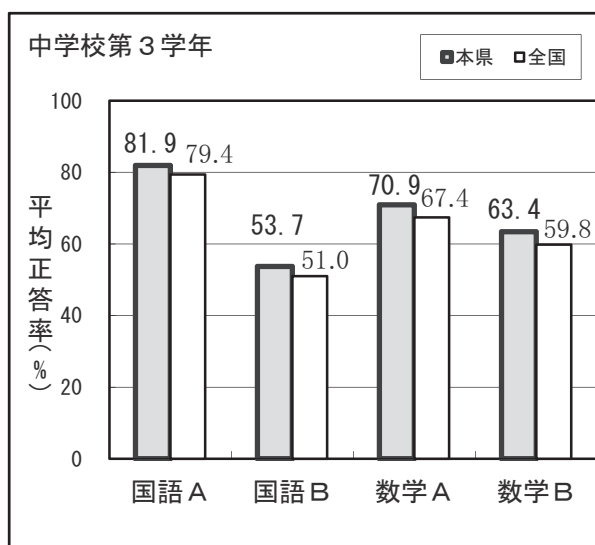
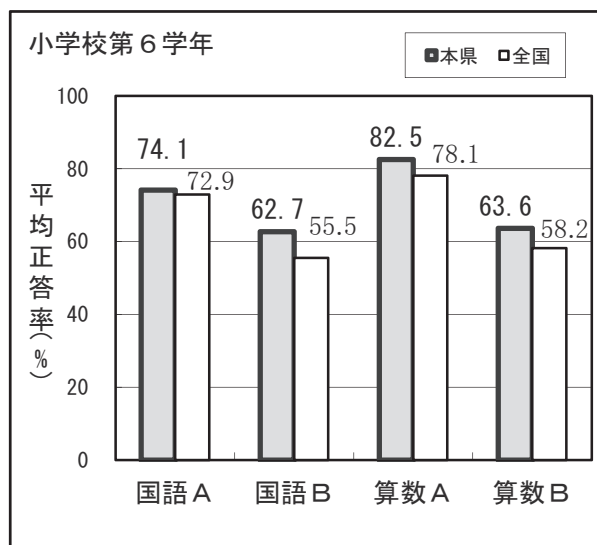
また、本調査結果の活用については、個々の設問や領域等に着目して学習指導上の課題を把握・分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることが重要である。

Ⅱ 調査の結果

1 教科に関する調査の結果

本県の平均正答率は、これまでの悉皆調査と同様に、小中学校の国語、算数・数学ともに全国より高く、A「知識」の方がB「活用」よりも高い。

学年	項目	県・国	国語		算数・数学	
			A「知識」	B「活用」	A「知識」	B「活用」
小学校 第6学年	平均正答数 (問)	本県	11.1 / 15	6.3 / 10	14.0 / 17	8.3 / 13
		全国	10.9 / 15	5.5 / 10	13.3 / 17	7.6 / 13
	平均正答率 (%)	本県	74.1	62.7	82.5	63.6
		全国	72.9	55.5	78.1	58.2
中学校 第3学年	平均正答数 (問)	本県	26.2 / 32	4.8 / 9	25.5 / 36	9.5 / 15
		全国	25.4 / 32	4.6 / 9	24.3 / 36	9.0 / 15
	平均正答率 (%)	本県	81.9	53.7	70.9	63.4
		全国	79.4	51.0	67.4	59.8



《参考》

[平成25年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	67.6	54.3	80.2	64.3
	全国	62.7	49.4	77.2	58.4

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	78.3	70.7	66.6	45.0
	全国	76.4	67.4	63.7	41.5

[平成24年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	84.8	60.3	78.3	63.6
	全国	81.6	55.6	73.3	58.9

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	77.0	66.4	66.3	54.7
	全国	75.1	63.3	62.1	49.3

(1)各教科の状況

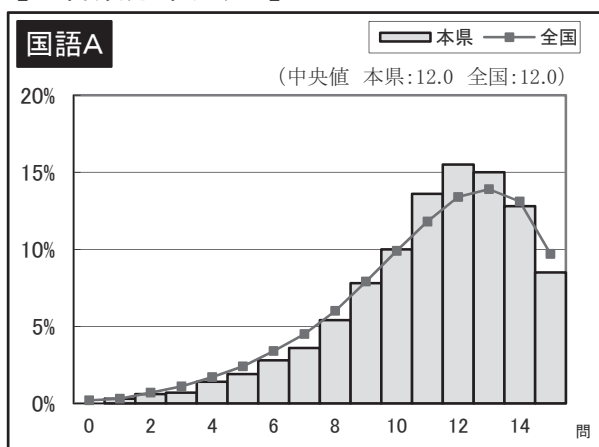
《小学校第6学年 国語》

国語A

- ☆ 平均正答率は全国平均と同程度であり、知識・技能の定着は基準に到達している。
- ☆ 文や文章の構成を理解し、適切な表現にして書くことは概ね良好である。
- ☆ 故事成語の意味を正しく理解し、適切に使うことに課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,143 人	11.1 / 15 問	74.1 %
全国	1,080,663 人	10.9 / 15 問	72.9 %

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1二 (1) 漢字を書く (料理をのせた <u>さら</u> を運ぶ)	98.0	97.8
2	1一 (1) 漢字を読む (道路の <u>標識</u> を見る)	92.1	91.7
3	1一 (2) 漢字を読む (街灯が <u>つく</u>)	87.5	87.0

【正答率の低い設問】

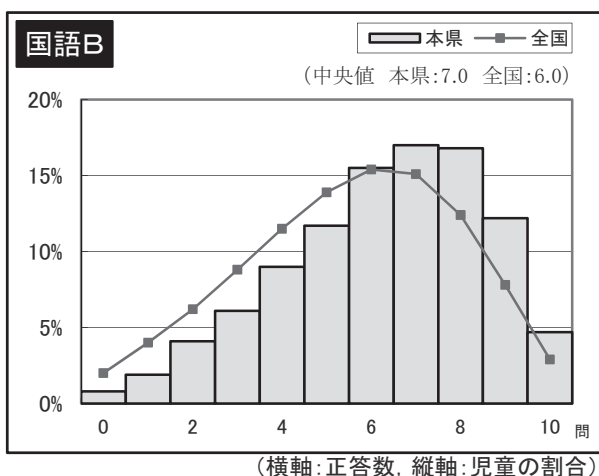
国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1	2二 故事成語の使い方として適切なものを選択する (百聞は一見に <u>しかず</u>)	46.7	49.9
2	2一 故事成語の使い方として適切なものを選択する (五十歩百歩)	49.9	55.8
3	1二 (2) 漢字を書く (勝利を <u>い</u> わう)	58.4	59.3

国語B

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回るが、知識・技能を活用する力は十分とはいえない。
- ☆ 分かったことや疑問に思ったことを整理し、それらに関係付けながらまとめることに課題がある。
- ☆ 立場を明確にし、相手の発言を適切に引用して、質問や意見を述べることに課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,141 人	6.3 / 10 問	62.7 %
全国	1,080,444 人	5.5 / 10 問	55.5 %



国語B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1	3一 (1) 【詩1】の表現の特徴として適切なものを選択する	84.3	80.4
2	2一 付箋の内容を関係付けて、原田さんの疑問を書く	78.7	71.9
3	2三 疑問を解決するために、目次や索引の中から必要となるページの番号を書く	74.0	66.0

国語B

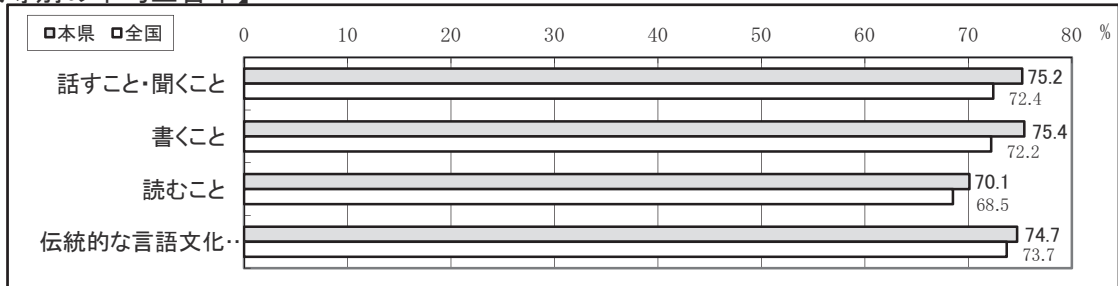
設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1三 大野さん②の発言に対し、手書きの立場から質問か意見を書く	33.9	28.3
2	2二 付箋の内容を関係付けて、野口さんのまとめを書く	38.3	26.9
3	3二 【詩2】に対する山田さんの解釈として適切なものを選択する	56.0	48.5

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

国語A

【領域等別の平均正答率】



【話すこと・聞くこと】

◇: 話合いの観点に基づいて情報を関連付けること〔7〕

【書くこと/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

○: 文や文章の構成を理解し、適切な表現にして書くこと〔6〕

▽: 情景描写の効果を捉えること〔3〕

【読むこと】

▽: 物語の登場人物の相互関係を捉えること〔5〕

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

○: 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むこと〔1一〕

▼: 故事成語の意味を正しく理解し、適切に使うこと〔2〕

国語B

【話すこと・聞くこと/書くこと】

▼: 立場を明確にし、相手の発言を適切に引用して、質問や意見を述べること〔1三〕

【書くこと/読むこと】

▼: 分かったことや疑問に思ったことを整理し、それらを関係付けながらまとめること〔2二〕

【読むこと】

◇: 課題を解決するために、目次や索引を活用して、本を効果的に読むこと〔2三〕

▼: 詩の解釈における着眼点の違いを捉えること〔3二〕

【読むこと/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

◇: 詩を読み、表現の工夫を捉えること〔3一〕

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

国語A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国			
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・書く・読むことに関する事項	伝統的な言語の文化	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語についての知識	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一(1)	漢字を読む (道路の標識を見る)				○						○	92.1	1.2	91.7	1.7
1一(2)	漢字を読む (街灯がつく)				○						○	87.5	1.5	87.0	2.5
1一(3)	漢字を読む (勢いよく走り出す)				○						○	78.0	1.0	74.4	1.5
1二(1)	漢字を書く (料理をのせた <u>さら</u> を運ぶ)				○						○	98.0	0.3	97.8	0.6
1二(2)	漢字を書く (勝利を <u>い</u> わう)				○						○	58.4	5.1	59.3	6.8
1二(3)	漢字を書く (かぜをよ <u>ぼ</u> うする)				○						○	82.5	3.9	77.4	7.2
2一	故事成語の使い方として適切なものを選択する(五十歩百歩)				○						○	49.9	0.1	55.8	0.3
2二	故事成語の使い方として適切なものを選択する(百聞は一見にしかず)				○						○	46.7	0.2	49.9	0.5
3	情景描写を正しく理解し、適切なものを選択する		○		○						○	60.7	0.0	58.7	0.2
4	新聞の投書を読み、表現の仕方として適切なものを選択する			○							○	72.9	0.2	71.7	0.3
5	物語の一部に入る適切な人物の名前を書く			○							○	67.3	0.3	65.3	0.5
6一	「～たり、…たり」という表現に直して書く		○		○						○	79.5	3.0	74.9	5.7
6二	文の意味のつながりを捉え、適切なものを選択する		○		○						○	86.1	0.7	83.1	2.0
7	話合いの記録の仕方として適切なものを選択する	○									○	75.2	0.8	72.4	2.1
8	言葉の意味と使い方を捉え、適切なものを選択する(はかる)				○						○	77.4	1.0	74.3	2.7

国語B

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国		
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話すこと・聞くこと と伝統的な言語文化 に関する事項	言語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語に関する知識・理解・技能	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1一	司会④の発言の内容をまとめて書く	○					○				69.3	4.7	65.2	7.9
1二	林さん⑤の質問の狙いとして適切なものを選択する	○					○				64.9	2.0	60.2	3.5
1三	大野さん②の発言に対し、手書きの立場から質問か意見を書く	○	○			○	○	○			33.9	4.1	28.3	5.0
2一	付箋の内容を関係付けて、原田さんの疑問を書く			○					○		78.7	4.6	71.9	8.2
2二	付箋の内容を関係付けて、野口さんのまとめを書く		○	○		○	○	○			38.3	5.0	26.9	7.4
2三	疑問を解決するために、目次や索引の中から必要となるページの番号を書く			○					○		74.0	2.1	66.0	4.3
3一(1)	【詩1】の表現の特徴として適切なものを選択する			○	○				○	○	84.3	1.8	80.4	4.4
3一(2)	【詩2】の表現の特徴として適切なものを選択する			○	○				○	○	65.8	2.2	59.2	5.5
3二	【詩2】に対する山田さんの解釈として適切なものを選択する			○					○		56.0	14.0	48.5	19.8
3三	【詩1】と【詩2】を比べて読んで考えたことを書く		○	○		○	○	○			62.0	16.8	48.1	26.0

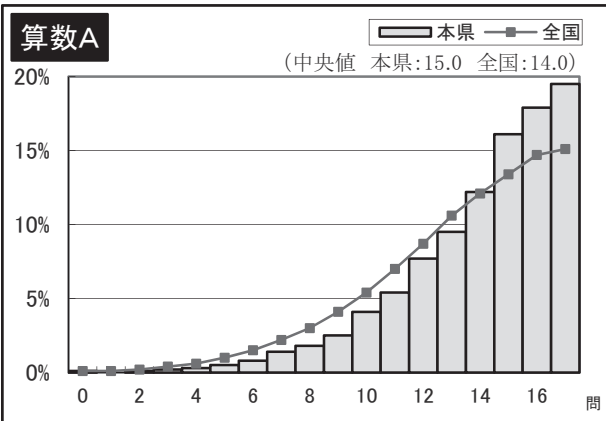
《小学校第6学年 算数》

算数A

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回り、知識・技能の定着は概ね良好である。
- ☆ 基本的な四則計算については良好である。
- ☆ 作図で用いられる図形の性質の理解に課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,143 人	14.0 / 17 問	82.5 %
全国	1,080,657 人	13.3 / 17 問	78.1 %

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

算数A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(1)	46+57 を計算する	97.6	96.9
2	1(2)	903×6 を計算する	94.2	92.8
2	1(4)	2÷5 を計算する	94.2	91.8

【正答率の低い設問】

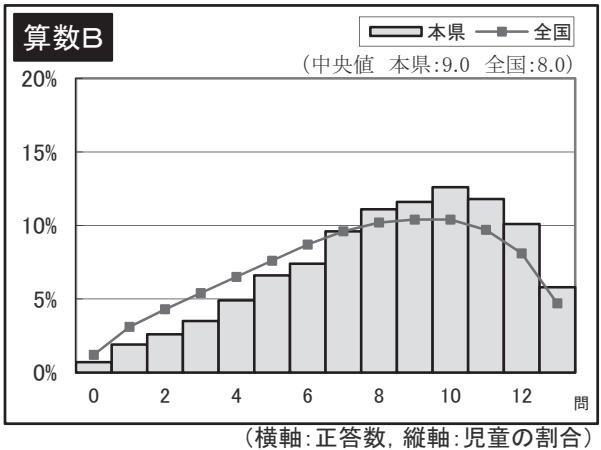
算数A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	6	コンパスを使った平行四辺形のかき方について、用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ	55.9	52.0
2	4(2)	8m ² に16人いるAの部屋について、1m ² 当たりの人数を求める式を書く	63.9	60.8
3	2(2)	示された図を基に、青いテープの長さが白いテープの長さ(80cm)の0.4倍に当たるときの青いテープの長さを求める式を選ぶ	64.1	54.1

算数B

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回るが、知識・技能を活用する力は十分とはいえない。
- ☆ 条件に合わせて、示された情報を整理したり、解釈したりすることに課題がある。
- ☆ 解決の方法や判断の理由を筋道立てて考え、記述することに課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,139 人	8.3 / 13 問	63.6 %
全国	1,080,442 人	7.6 / 13 問	58.2 %



算数B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(1)	示されたかけ算の中で積に同じ数字が並ぶものを選ぶ	96.4	94.6
2	2(1)	6・7月の水の使用量1500m ³ は、プールに入る水の量250m ³ の何倍かを求める式と答えを書く	86.5	82.5
3	2(2)	1目盛りを50m ³ として学校の水の使用量の表を棒グラフに表すとき、棒が縦20マスの枠の中に入らない月を選び、そのわけを書く	79.1	69.1

算数B

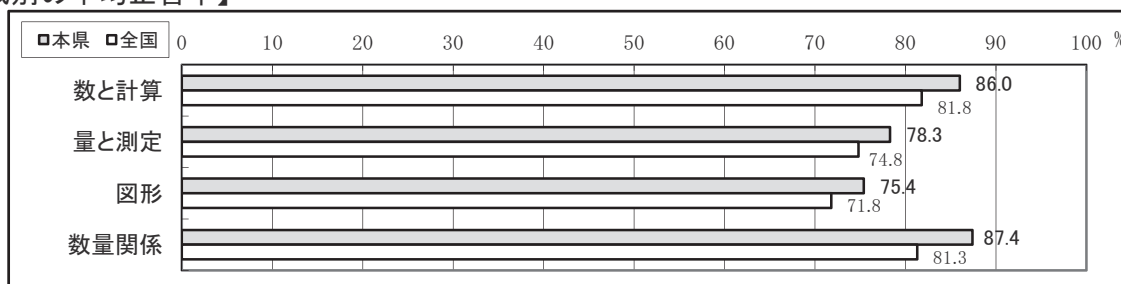
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	3(3)	示された分け方でスープを分けるとき、残りの30人にスープを分けることができるかどうかを選び、そのわけを書く	39.2	30.6
2	5(3)	妹の身長を基に、妹の使いやすい箸の長さの求め方と答えを書く	40.7	33.0
3	3(1)	昨年の昼食時間を見直したときに、今年は準備の時間を何分間にすればよいかを書く	43.2	38.6

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

算数A

【領域別の平均正答率】



【数と計算】

- ◎: 基本的な四則計算をすること [1(1)(2)(3)(4)(6)]
- ▽: 割合が1より小さい場合の比較量の求め方を理解すること [2(2)]

【量と測定】

- : 体積について単位と測定の意味を理解すること [5(2)]
- ▽: 単位量当たりの大きさの求め方を理解すること [4(2)]

【図形】

- : 円周の長さを、直径の長さを用いて求めること [5(1)]
- ▼: 作図に用いられている図形の約束や性質を理解すること [6]

【数量関係】

- : 四則の混合した計算をしたり、式の意味について理解したりすること [1(5), 8]
- : 二つの数量の関係を□, △などの記号を用いて式に表すこと [9]

算数B

【物事を数・量・図形などに着目し観察し的確に捉えること】

- ▽: 示された事象を観察し、繰り返し出現する事象から規則性を読み取ること [4(1)]
- ▼: 十を単位として、数の相対的な大きさを捉え、その関係を表している図を選択すること [3(2)]

【与えられた情報を分類整理したり必要なものを適切に判断すること】

- : 示された表を基に、二つの数量の関係を倍で表すこと [2(1)]
- ▼: 示された情報を基に、条件に合う時間を求めること [3(1)]
- ▼: 示された情報を解釈し、基準量、比較量、割合の関係を正しく表している図を選択すること [5(2)]

【筋道を立てて考えたり振り返って考えたりすること】

- ◎: 示された場面から計算の結果の見通しをもち、筆算をすること [1(1)]
- ▼: 示された情報を整理し、筋道を立てて考え、小数倍の長さの求め方を言葉や式を用いて記述すること [5(3)]

【事象を数学的に解釈したり自分の考えを数学的に表現したりすること】

- ◇: 示されたグラフでは、表の中の数量を表すことができない理由を数学的に表現すること [2(2)]
- ▼: 示された情報を基に量の大小を判断し、その判断の理由を数学的に表現すること [3(3)]

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

算数A

□ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	欲・態度	算数への関心・意	数学的な考え方の技能	数量や図形についての知識・理解	数量や図形について	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1(1)	46+57 を計算する	○						○		97.6	0.0	96.9	0.1
1(2)	903×6 を計算する	○						○		94.2	0.0	92.8	0.2
1(3)	9-0.8 を計算する	○						○		89.6	0.3	83.8	0.8
1(4)	2÷5 を計算する	○						○		94.2	0.3	91.8	0.9
1(5)	100-20×4 を計算する				○			○		90.6	0.2	80.9	0.5
1(6)	1/3+2/5 を計算する	○						○		93.7	0.6	90.6	1.1
2(1)	示された図を基に、赤いテープの長さが白いテープの長さ(80cm)の1.2倍に当たるときの赤いテープの長さを求める式を選ぶ	○						○		79.0	0.1	71.9	0.3
2(2)	示された図を基に、青いテープの長さが白いテープの長さ(80cm)の0.4倍に当たるときの青いテープの長さを求める式を選ぶ	○						○		64.1	0.2	54.1	0.4
3	示された分数の中から、1/2より大きいものを選ぶ	○						○		75.4	0.2	72.5	0.6
4(1)	8m ² に16人いるAの部屋の様子を表している図を選ぶ		○					○		85.5	0.2	82.3	0.7
4(2)	8m ² に16人いるAの部屋について、1m ² 当たりの人数を求める式を書く		○					○		63.9	1.4	60.8	3.4
5(1)	直径6cmの円の円周を求める式と答えを書く			○				○		87.3	0.5	83.9	1.5
5(2)	1cm ³ の立方体を基に、示された直方体の体積を求める		○					○		85.6	0.7	81.1	1.8
6	コンパスを使った平行四辺形のかき方について、用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ			○				○		55.9	0.2	52.0	0.6
7	縦5cm、横11cm、高さ4cmの直方体の面㊦になる四角形を選ぶ			○				○		74.0	0.2	69.4	0.7
8	答えが100-20×4の式で求められる問題を選ぶ				○			○		86.8	0.3	81.0	0.9
9	正五角形の1辺の長さを□cm、まわりの長さを△cmとしたときの、□と△の関係を正しく表している式を選ぶ			○	○			○		84.6	0.4	82.0	1.2

算数B

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国		
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	欲・態度	算数への関心・意	数学的な考え	ての技能	ての知識・理解	数量や図形につ	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1(1)	示されたかけ算の中で積に同じ数字が並ぶものを選ぶ	○							○		96.4	0.0	94.6	0.3
1(2)	二人の説明を基に、 37×24 の積が888になることを書く	○			○		○				62.0	2.4	55.2	6.0
2(1)	6・7月の水の使用量 1500m^3 は、プールに入る水の量 250m^3 の何倍かを求める式と答えを書く	○	○					○			86.5	1.6	82.5	3.0
2(2)	1目盛りを 50m^3 として学校の水の使用量の表を棒グラフに表すとき、棒が縦20マスの枠の中に入らない月を選び、そのわけを書く		○		○		○				79.1	1.2	69.1	2.6
2(3)	6・7月の水の使用量が、1年間の水の使用量の $\frac{1}{4}$ より多いことを説明するために用いる適当なグラフを選ぶ		○		○				○		67.0	0.5	61.5	1.2
3(1)	昨年の昼食時間を見直したときに、今年は準備の時間を何分間にすればよいかを書く		○				○				43.2	1.9	38.6	3.4
3(2)	40人分のご飯を分けるとき、10人分の目安を正しく表している図を全て選ぶ	○							○		59.1	0.7	56.7	1.8
3(3)	示された分け方でスープを分けたとき、残りの30人にスープを分けることができるかどうかを選び、そのわけを書く		○				○				39.2	0.7	30.6	1.9
4(1)	㊦のリズムを3回目に演奏するのは何小節目かを書く	○			○			○			68.3	0.8	62.2	1.7
4(2)	二人の㊦のリズムが重なる12小節目の12はどのような数であるかを書く	○					○				66.1	7.1	60.5	12.1
5(1)	畳の敷き方の約束を基に、残り4枚の長方形の板を置いた図をかく			○				○			70.0	2.4	65.7	5.2
5(2)	使いやすい箸の長さの目安を基に、一あた半の長さを表している図を選ぶ	○							○		48.6	1.8	46.1	3.5
5(3)	妹の身長を基に、妹の使いやすい箸の長さの求め方と答えを書く	○			○		○				40.7	8.5	33.0	13.1

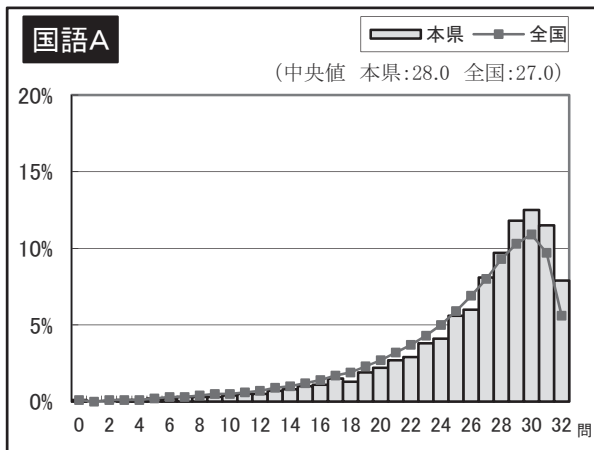
《中学校第3学年 国語》

国語A

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回り、知識・技能の定着は概ね良好である。
- ☆ 心情が効果的に伝わるように描写を工夫して書き加えたり、登場人物の心情に注意して読んだりすることは良好である。
- ☆ 話し合いで互いの発言を検討することや、辞書を活用して語句の意味を適切に書くことに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,345 人	26.2 / 32 問	81.9 %
全国	1,017,965 人	25.4 / 32 問	79.4 %

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 8三イ	適切な語句を選択する(先のことは分からないが、 <u>とりあえず</u> 準備だけはしておこう)	96.6	96.2
2 8二3	漢字を読む(新記録に <u>挑む</u>)	96.1	95.2
3 8三オ	適切な敬語を選択する(お客様、私が校内を <u>ご案内</u> します)	94.0	93.0

【正答率の低い設問】

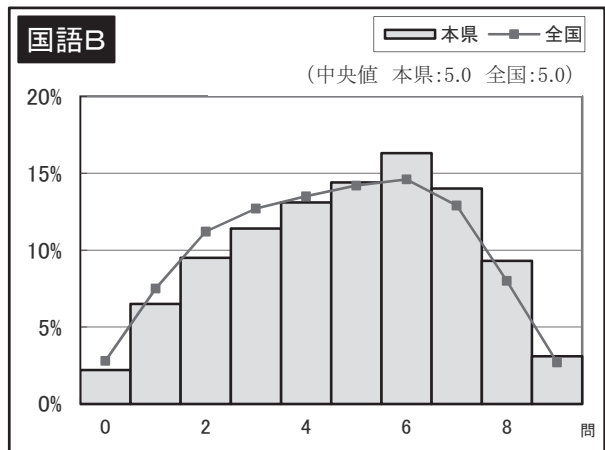
国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 6一	二人の発言を聞いて、意見の相違点を整理する	60.2	54.3
2 8三ア	適切な語句を選択する(よい結果を早く出したときは、 <u>急がば回れ</u> といわれるように、かえって慎重に議論を進めるべきだ)	60.5	59.2
3 8一1	漢字を書く(地域の人を <u>シヨウタイ</u> する)	61.7	57.6

国語B

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回るが、知識・技能を活用する力は不十分である。
- ☆ 根拠を明確にして自分の考えを具体的に書くことに課題がある。
- ☆ 複数の資料を比較して読み、要旨を捉えたり、目的に応じて必要な情報を読み取りたりすることなどに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,341 人	4.8 / 9 問	53.7 %
全国	1,018,157 人	4.6 / 9 問	51.0 %



(横軸:正答数, 縦軸:生徒の割合)

国語B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 1一	標語に使用されている表現の技法として適切なものを選択する	68.8	65.3
2 3二	殿さまの言葉が表す殿さまの姿として適切なものを選択する	68.2	67.2
3 2二	本やインターネットの内容から答えが得られるものとして適切なものを選択する	65.9	60.9

国語B

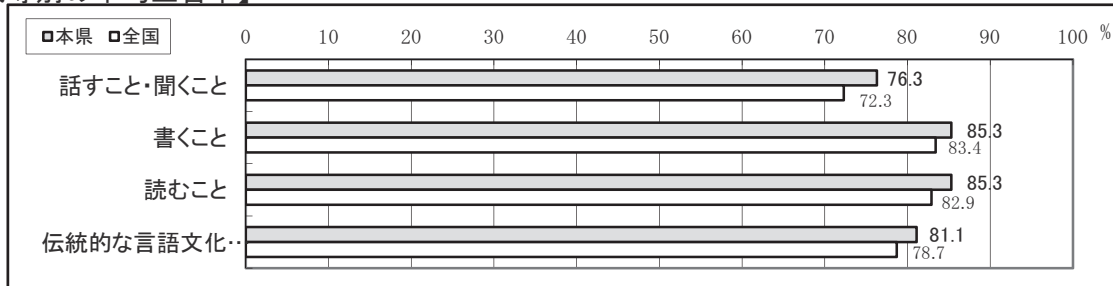
設問番号	設問の概要	本県	全国
1 2三	水の中に浸すと、切手をきれいにはがすことができる理由を書く	31.2	28.4
2 2一	本とインターネットの内容を比較したときの説明として適切なものを選択する	32.2	31.4
3 3三	落語の演じ方を選択し、なぜのように演じるのかを、本文を根拠に殿さまの気持ちを想像して書く	48.6	46.5

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

国語A

【領域等別の平均正答率】



【話すこと・聞くこと】

- ◇ : 話し合いの方向を捉えて司会の役割を果たすこと〔6二〕
- ▽ : 目的に沿って話し合い, 互いの発言を検討すること〔6一〕

【書くこと】

- ◎ : 心情が相手に効果的に伝わるように, 描写を工夫して書き加えること〔2一〕
- : 叙述の仕方などを確かめて, 適切に書き換えること〔4二〕

【読むこと】

- ◎ : 登場人物の心情や行動に注意して読み, 内容を理解すること〔3一〕
- : 文章全体と部分との関係を考え, 内容を理解すること〔5二〕

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- : 文字の大きさ, 配列などに注意して書くこと〔8六〕
- ▽ : 辞書を活用して, 語句の意味を適切に書くこと〔8四〕

国語B

【読むこと】

- ▼ : 複数の資料を比較して読み, 要旨を捉えること〔2一〕
- ▼ : 本や文章から, 目的に応じて必要な情報を読み取ること〔3一〕

【書くこと/読むこと】

- ▼ : 資料から適切な情報を得て, 伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書くこと〔2三〕

【読むこと/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ▽ : 落語に登場する人物の言動の意味を考え, その姿を想像すること〔3二〕

【書くこと/読むこと/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ▼ : 落語に表れているものの見方や考え方について, 根拠を明確にして自分の考えを書くこと〔3三〕

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

国語A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域等					評価の観点					本県		全国	
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話すことと書くこと	伝統的な言語の文化	言語の機能	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語について	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一	フリップの効果を説明したものとして適切なものを選択する	○						○				82.3	0.1	78.6	0.2
1二	報告の内容を踏まえた質問として適切なものを選択する	○						○				85.1	0.2	80.3	0.2
2一	主人公の気持ちの変化にふさわしい空の描写として適切なものを選択する		○						○			91.3	0.2	90.9	0.2
2二	仲直りができてうれしい主人公の気持ちを印象深く伝えるために書き換える		○						○			81.9	6.8	79.8	9.2
3一	主人公が「素通りが出来なくなる」と思った理由として適切なものを選択する			○						○		92.5	0.2	91.9	0.2
3二	「ひとしくおれの方を見た」の意味として適切なものを選択する			○						○		82.8	0.2	79.8	0.2
3三	生徒の落書きを見たときの主人公の心情を説明したものとして適切なものを選択する			○						○		82.2	0.3	79.1	0.4
4一	ウェブページの項目として適切なものを選択する		○							○		93.9	0.3	92.6	0.4
4二	主語を置き換えて行事の記録を書き直す		○							○		82.5	2.6	80.5	3.1
5一	「動物」と「外界のもの」との組合せとして適切なものを選択する			○						○		81.5	0.3	78.2	0.4
5二	「次々に簡略化していった」理由を説明したものとして適切なものを選択する			○						○		87.3	0.5	85.6	0.5
6一	二人の発言を聞いて、意見の相違点を整理する	○						○				60.2	4.5	54.3	5.9
6二	話合いの方向を捉えた司会の役割として適切なものを選択する	○						○				77.7	1.0	76.0	1.2
7一	文章を書くために使った付箋として適切なものを選択する		○						○			86.9	0.5	84.6	0.6
7二	文章の構成を変える理由として適切なものを選択する		○						○			75.5	0.8	72.1	1.0
8一1	漢字を書く(地域の人を <u>ショウタイ</u> する)				○						○	61.7	9.0	57.6	12.3
8一2	漢字を書く(円の <u>ハンケイ</u> を求める)				○						○	66.2	2.3	59.5	3.3
8一3	漢字を書く(計画を行動に <u>ウツ</u> す)				○						○	77.9	7.7	73.6	10.9
8二1	漢字を読む(アユの稚魚を放流する)				○						○	81.0	5.1	77.0	7.7
8二2	漢字を読む(このホールは音響効果が良い)				○						○	90.2	3.1	88.6	4.1
8二3	漢字を読む(新記録に <u>挑</u> む)				○						○	96.1	1.1	95.2	1.3

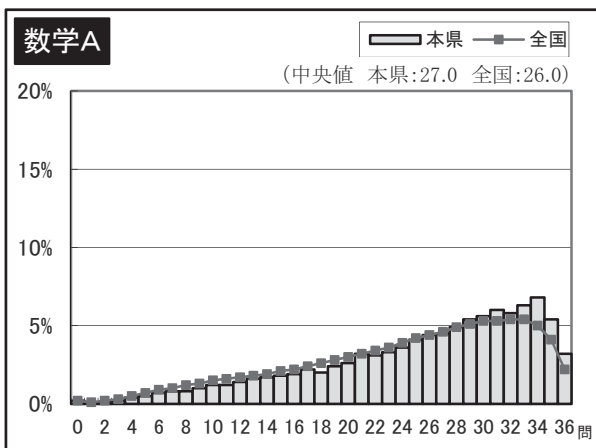
《中学校第3学年 数学》

数学A

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回り、知識・技能については基準に到達している。
- ☆ 数量や数量の関係を、文字を用いた式に表すことは良好である。
- ☆ 関数の意味を理解すること、柱体、錐体の体積との関係を理解することなどに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,343 人	25.5 / 36 問	70.9 %
全国	1,018,328 人	24.3 / 36 問	67.4 %

【正答数分布グラフ】

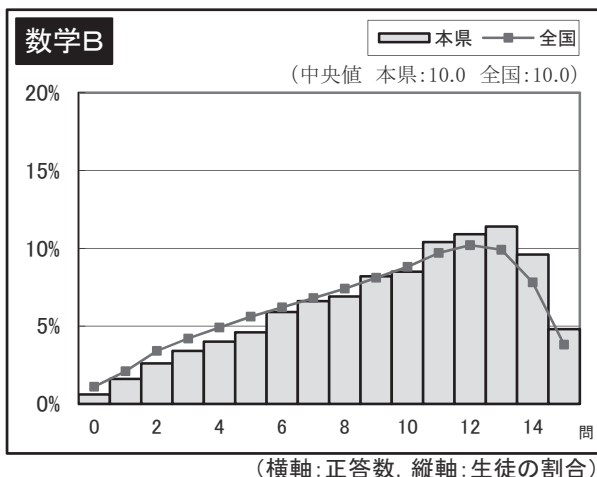


数学B

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回るが、知識・技能を活用する力は十分とはいえない。
- ☆ 与えられた情報を読み、必要な情報を適切に選択することは良好である。
- ☆ 構想を立てて証明すること、問題解決の方法を数学的に説明することなどに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,345 人	9.5 / 15 問	63.4 %
全国	1,018,365 人	9.0 / 15 問	59.8 %

数学B



【正答率の高い設問】

数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	4(1)	線対称な図形を完成する	94.9	93.8
2	1(4)	35を基準にして38を正の数で表す	92.9	91.1
3	2(4)	男子 m 人と女子 n 人が1人2個ずつ持った風船の合計数を、 m と n を用いて表した式を選ぶ	92.5	91.2

数学B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(2)	外から校舎を見た図で、案内図に示された非常口の位置を選ぶ	94.7	92.8
2	3(1)	与えられた表やグラフから、人数が24人のときに6.0秒かかったことを表す点を求める	90.0	87.5
3	6(2)	兄の速さを変えないとき、弟と兄の進む様子を表したグラフを選ぶ	83.8	79.8

【正答率の低い設問】

数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	9	与えられた表を基に、宅配サービスの重量と料金の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	39.2	35.8
2	5(4)	円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ	39.7	38.7
3	4(3)	与えられた角が回転移動した後の角を選ぶ	48.4	42.5

数学B

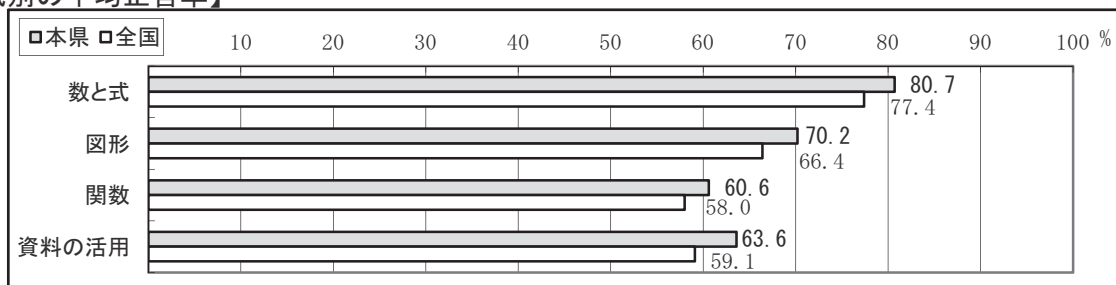
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	4(2)	$\angle BAC = 110^\circ$, $BD = AD$ のとき、 $\angle DAE$ の大きさを求める	27.0	23.3
2	6(3)	兄の出発時間を変えないとき、兄の進む様子を表すグラフの両端の2点を求め、そのグラフから兄の速さを求める方法を説明する	34.5	29.9
3	5(2)	1点と2点のとりやすさについての正しい記述を選び、その理由を確率を用いて説明する	36.7	32.1

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

数学A

【領域別の平均正答率】



【数と式】

- ◎: 数量を文字式で表すこと〔2(4)〕
- ▼: 数量の大小関係を不等式に表すこと〔2(1)〕

【図形】

- ◎: 対称軸が与えられたときに、線対称な図形を完成すること〔4(1)〕
- ▼: 円錐の体積を、底面が合同で高さが等しい円柱の体積との関係で理解すること〔5(4)〕

【関数】

- ◇: 反比例の意味や特徴を理解すること〔10(2)〕
- ▼: 関数の意味を理解すること〔9〕

【資料の活用】

- ◇: 多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解すること〔14(1)〕
- ▼: 与えられた度数分布表について、ある階級の相対度数を求めること〔13(1)〕

数学B

【知識・技能などを実生活の様々な場面で活用する力 α 】

- ◎: 必要な情報を適切に読み取り、処理すること〔1(2), 3(1)〕
- ▼: 事象を数学的な表現を用いて捉え、問題解決の方法を数学的に説明すること〔6(3)〕
- ▼: 不確かな事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること〔5(2)〕

【様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 β 】

- ▼: 構想を立てて証明することや証明を振り返って考えること〔4(1)(2)〕
- ▼: 事柄が成り立たない理由を筋道立てて説明すること〔2(3)〕

【 $\alpha \cdot \beta$ の両方に関わる力 γ 】

- ▽: 事象を理想化・単純化して問題解決した結果を、事象に即して解釈し、2つの数量の関係を数学的に説明すること〔3(2)〕

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

数学A

□ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と式	図形	関数	資料の活用	欲・態度 数学への関心・意	方 数学的な見方や考え	数学的な技能	数量や図形などについて の知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	3/4 ÷ 5/6 を計算する	○						○		88.7	2.1	85.8	2.8
1(2)	2 × (-5 ²) を計算する	○						○		77.6	1.2	70.7	1.5
1(3)	-7の絶対値を書く	○						○		85.9	2.6	81.0	5.9
1(4)	35を基準にして38を正の数で表す	○						○		92.9	1.8	91.1	2.3
2(1)	「プールの水の深さは120cm以下である」という数量の関係を表した不等式を書く	○						○		51.8	7.5	45.2	11.1
2(2)	10 ^{xy} ÷ 5 ^x を計算する	○						○		91.8	2.1	90.7	2.4
2(3)	a = 2, b = 3のときの式 ab ² の値を求める	○						○		86.2	4.6	82.6	5.9
2(4)	男子m人と女子n人が1人2個ずつ持った風船の合計数を、mとnを用いて表した式を選ぶ	○						○		92.5	0.3	91.2	0.4
3(1)	一元一次方程式を解くとき、移項が行われている式変形として正しいものを選ぶ	○						○		91.6	0.3	89.7	0.6
3(2)	一元一次方程式 (x-1)/3 = 2 を解く	○						○		61.1	10.8	59.5	12.4
3(3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	○						○		78.1	0.7	74.1	1.0
3(4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} y = 3x - 2 \\ y = 2x + 3 \end{cases}$ を解く	○						○		70.5	9.3	67.2	10.0
4(1)	線対称な図形を完成する		○					○		94.9	1.9	93.8	2.5
4(2)	与えられた方法で作図される直線について、正しい記述を選ぶ		○					○		63.6	0.5	56.0	0.7
4(3)	与えられた角が回転移動した後の角を選ぶ		○					○		48.4	0.4	42.5	0.6
5(1)	直方体の1つの面の対角線を含む直線と平行な面を書く		○					○		85.0	3.2	81.0	4.2
5(2)	三角形をそれと垂直な方向に一定の距離だけ平行に動かしてできる立体の名称を選ぶ		○					○		86.3	0.3	84.8	0.5
5(3)	円錐の展開図において、側面のおうぎ形の半径を読み取る		○					○		73.1	6.4	67.7	7.4
5(4)	円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ		○					○		39.7	0.4	38.7	0.7
6(1)	長方形ABCDにおいて、AC = BDが表す性質を選ぶ		○					○		66.9	0.4	61.7	0.6
6(2)	三角形の外角について、正しい記述を選ぶ		○					○		76.0	0.7	73.4	1.0
6(3)	n角形の内角の和を求める式について、六角形の内角の和を求める過程を読み、(n-2)が表すものを選ぶ		○					○		53.4	0.8	47.8	1.0
7	証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ		○					○		76.1	0.8	73.1	0.9
8	証明の方針を立てる際に着目すべき図形を指摘する		○					○		79.4	5.9	75.8	7.2
9	与えられた表を基に、宅配サービスの重量と料金の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する			○				○		39.2	13.4	35.8	17.9
10(1)	x = 2, y = 6 の比例の式を求める			○				○		59.8	10.9	56.7	13.0
10(2)	反比例の性質を表した記述を選ぶ			○				○		79.7	0.8	75.9	1.1
10(3)	s = vt を基に、速さvが一定のとき、時間tと道のりsの関係について、正しい記述を選ぶ			○				○		60.8	1.1	60.4	1.5
10(4)	反比例のグラフから表を選ぶ			○				○		49.8	1.2	45.7	1.7

11(1)	変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ			○				○	49.2	1.3	47.3	1.8
11(2)	一次関数 $y=3x-4$ のグラフを選ぶ			○				○	76.6	1.1	75.1	1.4
12	グラフから、連立二元一次方程式の解を座標とする点を選ぶ			○				○	69.6	1.9	66.7	2.5
13(1)	生徒60人の通学時間の分布を表した度数分布表から、ある階級の相対度数を求める			○				○	50.8	12.3	42.7	16.7
13(2)	ハンドボール投げの記録の分布を表したヒストグラムから、記録の中央値を含む階級を選ぶ			○				○	57.2	1.3	52.0	1.8
14(1)	画びょうを投げた実験結果から、上向きになる確率を選ぶ			○				○	78.7	1.6	76.6	2.0
14(2)	樹形図を利用して、3枚の硬貨を同時に投げる時、表が2枚、裏が1枚出る確率を求める			○				○	67.9	9.4	65.1	10.6

数学B

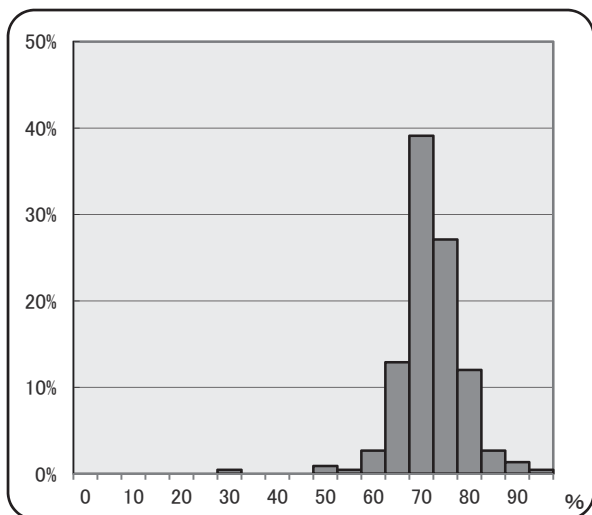
設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	案内図を基に、経路を示すはり紙を選ぶ		○				○			80.8	0.2	77.0	0.3
1(2)	外から校舎を見た図で、案内図に示された非常口の位置を選ぶ		○				○			94.7	0.2	92.8	0.4
1(3)	図形の性質を用いて、横断幕が木にまったく隠れない最も低い位置を求める方法を言葉や図で説明する		○				○			64.8	10.7	60.6	12.7
2(1)	2つの偶数の和は偶数になることの説明を完成するために、式 $2m+2n$ を変形する	○					○			62.0	7.3	61.2	9.3
2(2)	2つの偶数の積は8の倍数になるとは限らないことの説明を完成するために、予想が成り立たない例をあげ、その積を求める	○					○			68.9	7.3	65.4	9.0
2(3)	2つの偶数の商についての正しい記述を選び、その理由を説明する	○					○			47.3	6.5	44.2	6.3
3(1)	与えられた表やグラフから、人数が24人のときに6.0秒かかったことを表す点を求める			○				○		90.0	4.7	87.5	5.8
3(2)	大地さんの求め方を基に、ウェーブをする人数と時間について、2つの数量の間の関係を説明する			○			○			67.6	25.4	62.3	30.1
4(1)	2つの線分の長さが等しいことを証明する		○				○			42.5	21.1	39.4	22.5
4(2)	$\angle BAC=110^\circ$, $BD=AD$ のとき、 $\angle DAE$ の大きさを求める		○				○			27.0	23.5	23.3	25.8
5(1)	スティックゲームの遊び方を基に、1本表、3本裏のときの得点を求める				○		○			82.3	4.0	79.7	4.8
5(2)	1点と2点のとりやすさについての正しい記述を選び、その理由を確率を用いて説明する				○		○			36.7	7.0	32.1	7.3
6(1)	弟が駅に着いたときの、兄のいる地点から駅までの道のりを求める			○			○			68.2	7.2	62.7	9.0
6(2)	兄の速さを変えないとき、弟と兄の進む様子を表したグラフを選ぶ			○			○			83.8	1.7	79.8	2.5
6(3)	兄の出発時間を変えないとき、兄の進む様子を表すグラフの両端の2点を求め、そのグラフから兄の速さを求める方法を説明する			○			○			34.5	15.2	29.9	17.5

(2) 学校の分布状況

《公立小学校第6学年》

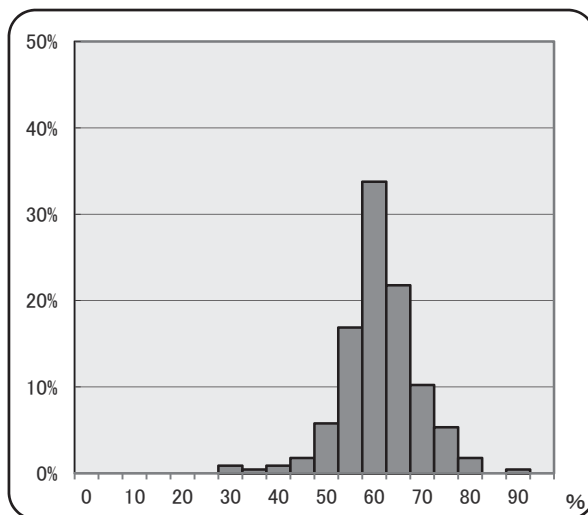
国語A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
225 校	74.5%



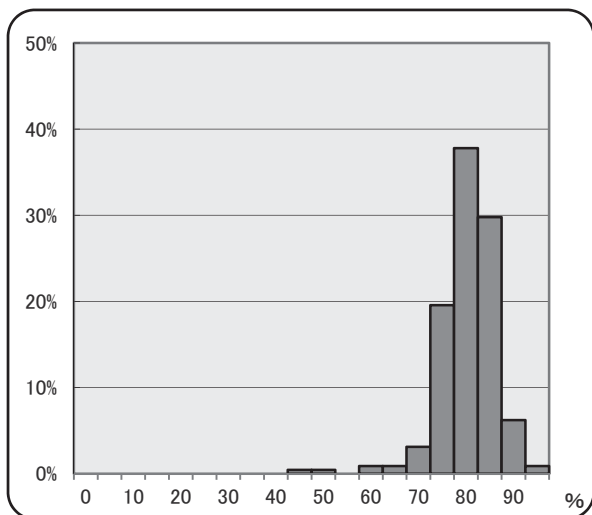
国語B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
225 校	63.4%



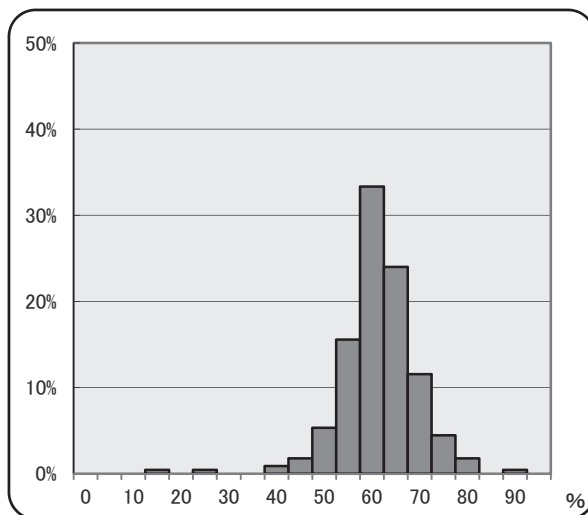
算数A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
225 校	82.9%



算数B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
225 校	63.9%

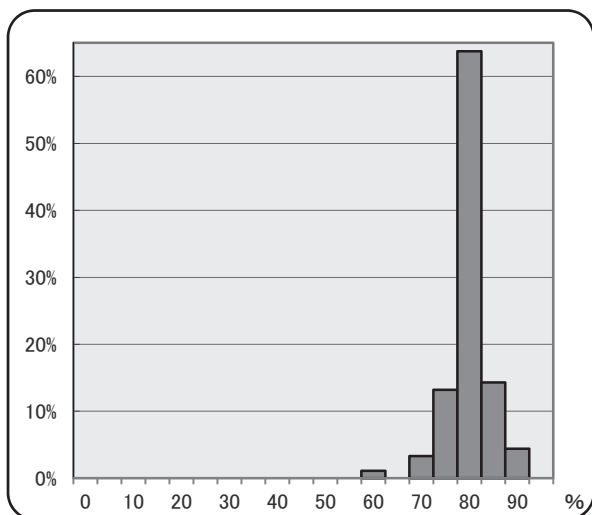


(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校数の割合)

《公立中学校第3学年》

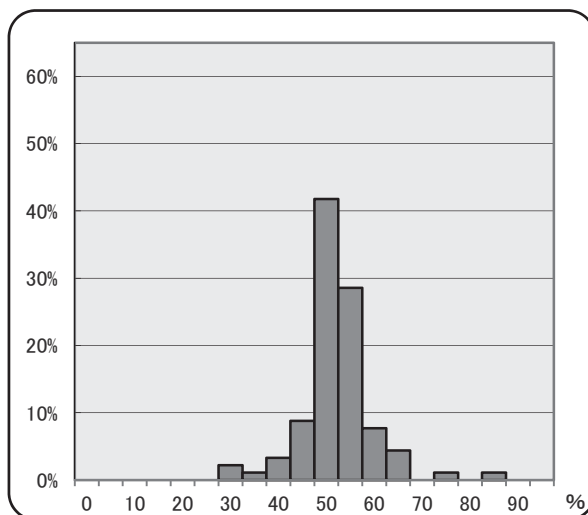
国語A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
91 校	82.3%



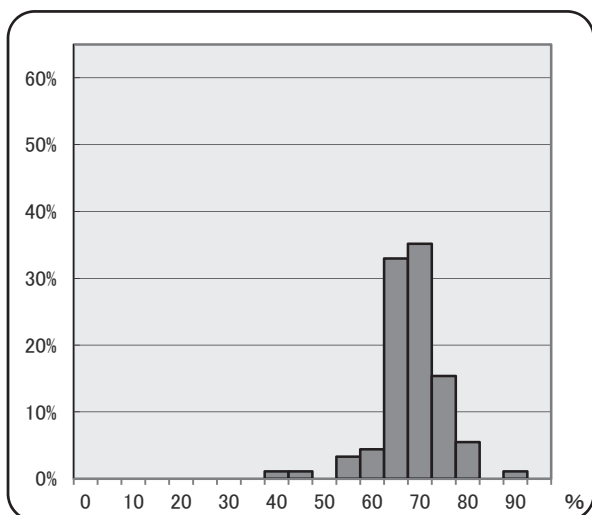
国語B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
91 校	54.7%



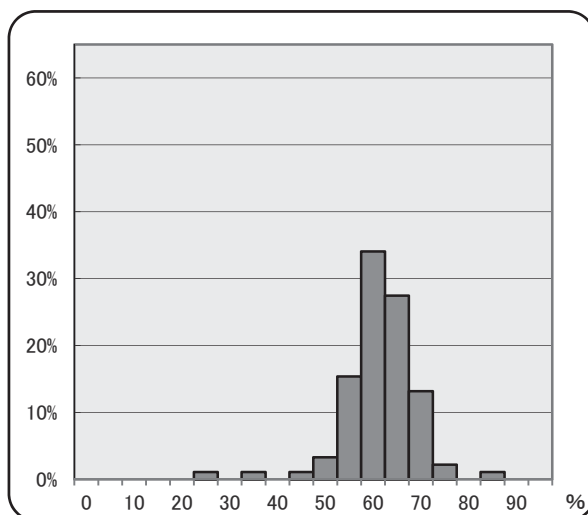
数学A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
91 校	70.8%



数学B

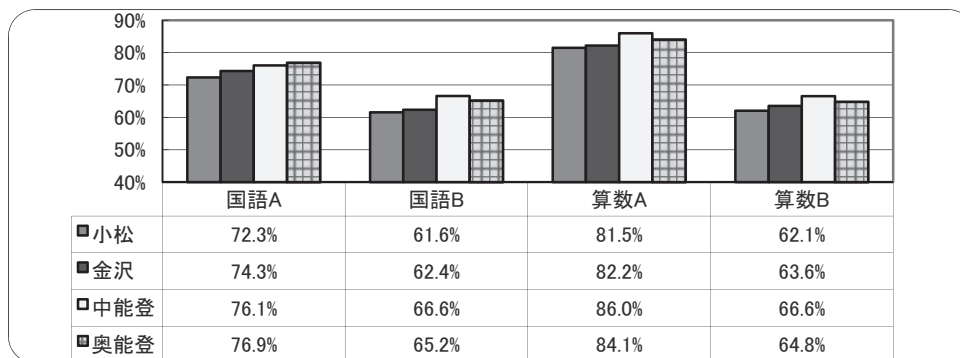
学校数	学校の平均正答率の 県平均
91 校	63.7%



(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校数の割合)

(3) 各教育事務所の状況

【小学校】



【小松教育事務所管内】

加賀市

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

小松市

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

能美市

国語Aは、国の平均正答率をやや下回る。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。算数Bは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。

川北町

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。算数Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

【金沢教育事務所管内】

白山市

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

野々市市

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

金沢市

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

津幡町

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

内灘町

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。

かほく市

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。

【中能登教育事務所管内】

宝達志水町

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。

志賀町

国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。
算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

羽咋市

国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。
算数ABともに、県の平均正答率を上回る。

中能登町

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

七尾市

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

【奥能登教育事務所管内】

能登町

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

穴水町

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

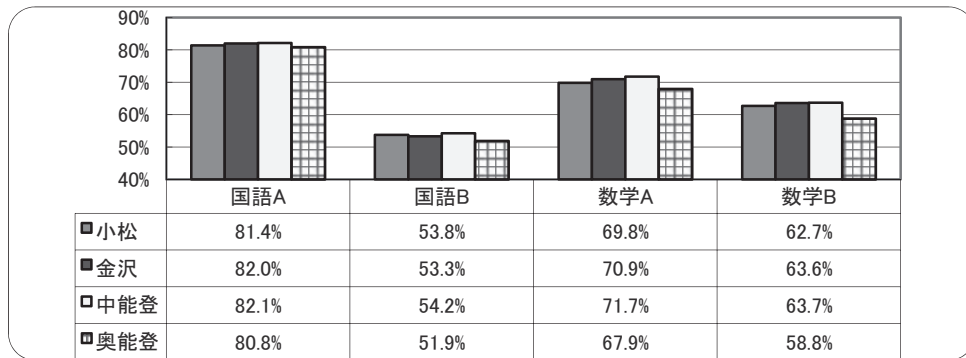
輪島市

国語Aは、県の平均正答率を上回る。国語Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
算数Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

珠洲市

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
算数Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

〔中学校〕



【小松教育事務所管内】

加賀市

国語ABともに、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。
数学Aは、国の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。

小松市

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国や県の平均正答率をやや上回る。
数学ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

能美市

国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
数学ABともに、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。

川北町

国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。
数学Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。数学Bは、県の平均正答率を上回る。

【金沢教育事務所管内】

白山市

国語ABともに、国や県の平均正答率と同程度。
数学ABともに、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。

野々市市

国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
数学Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

金沢市

国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

津幡町

国語Aは、国や県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
数学ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

内灘町

国語ABともに、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。
数学ABともに、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。

かほく市

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、県の平均正答率を上回る。
数学ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

【中能登教育事務所管内】

宝達志水町

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。
数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

志賀町

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国や県の平均正答率をやや上回る。
数学Aは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

羽咋市

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国や県の平均正答率と同程度。
数学Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。数学Bは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。

中能登町

国語ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
数学ABともに、県の平均正答率を上回る。

七尾市

国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

【奥能登教育事務所管内】

能登町

国語ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
数学Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。数学Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

穴水町

国語Aは、県の平均正答率を上回る。国語Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

輪島市

国語Aは、国の平均正答率をやや下回る。国語Bは、国の平均正答率を下回る。
数学ABともに、国の平均正答率を下回る。

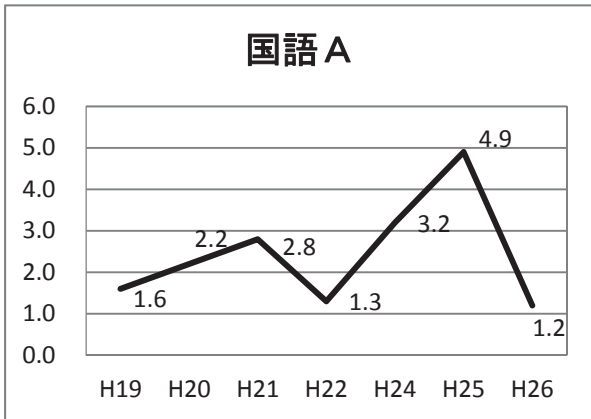
珠洲市

国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国や県の平均正答率と同程度。
数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

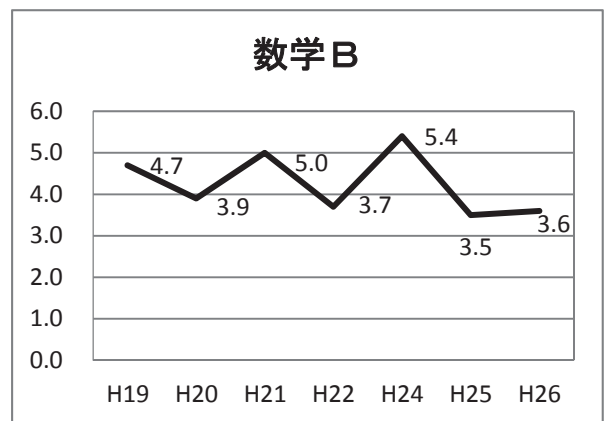
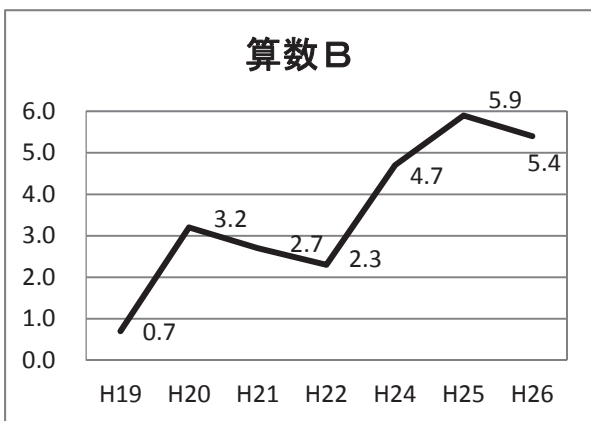
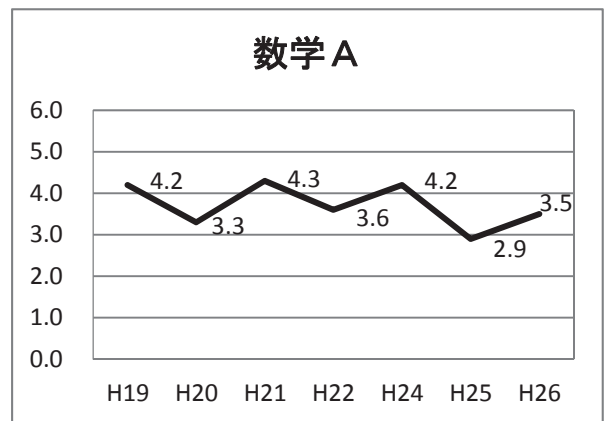
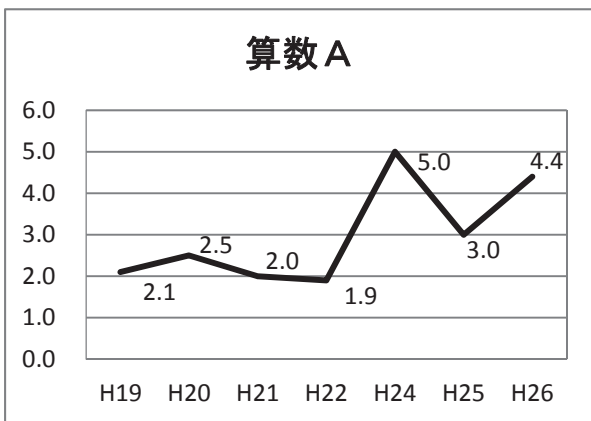
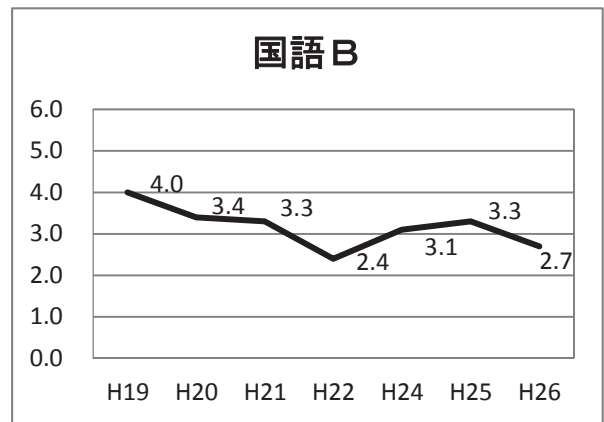
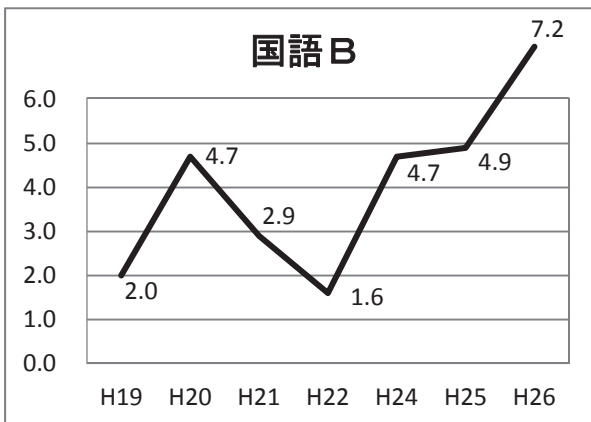
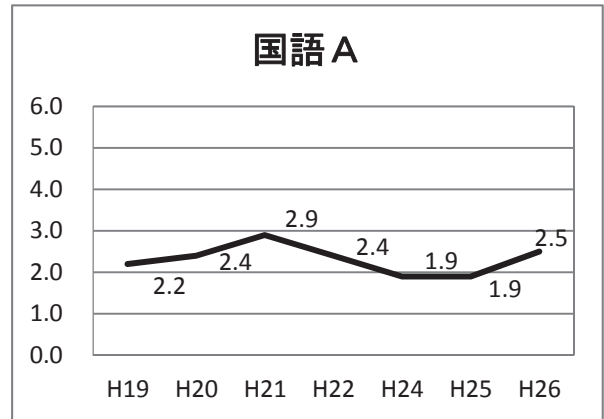
※表記の仕方: 国や県の平均正答率との差が、±5%以上(以下)は上回る(下回る)、±2%以上(以下)～±5%未満はやや上回る(やや下回る)、±2%未満は同程度。

(4) 平均正答率の全国との差の変動

小学校



中学校



(横軸:年度 縦軸:%)

2 質問紙調査の結果

※ 24年度調査は、抽出された学校の結果のみを記載している。

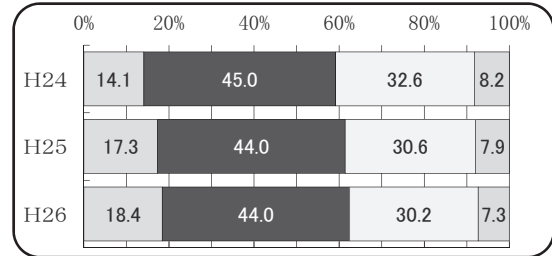
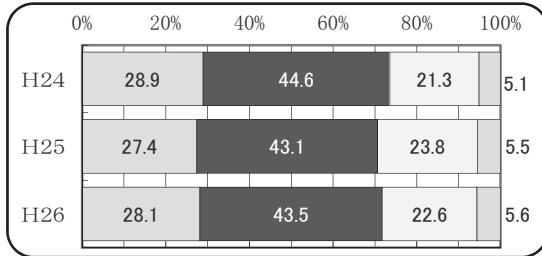
(1) 児童生徒質問紙調査

【小学校】

【中学校】

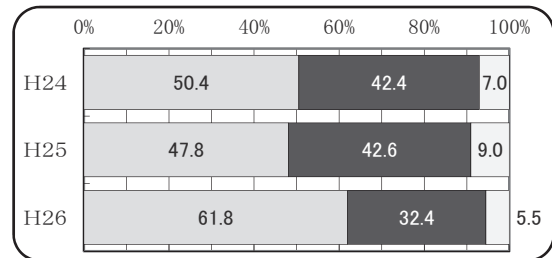
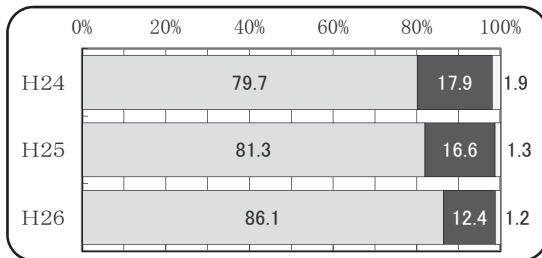
◇ 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか。

□ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



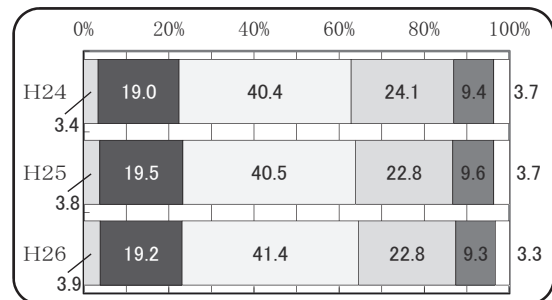
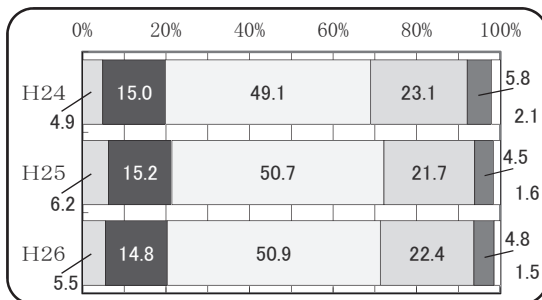
◇ 算数(数学)の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方を書く(説明する)問題について、最後まで解答を書こうと努力しましたか。

□ 最後まで解答を書こうと努力した ■ 途中であきらめたものがあった □ 書く問題は全く解答しなかった



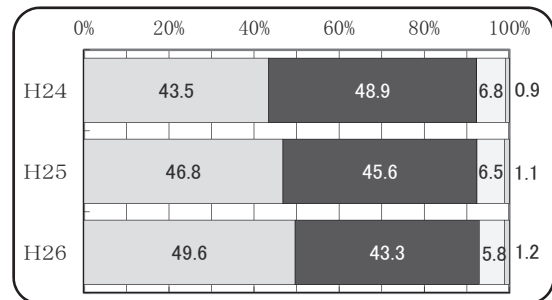
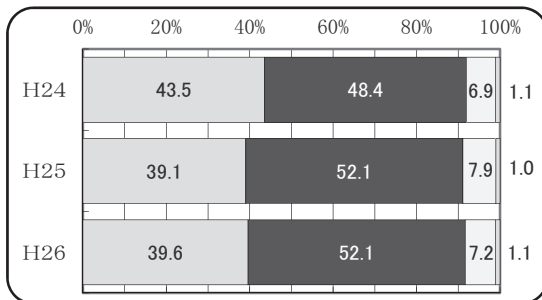
◇ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

□ 3時間以上 ■ 2時間以上、3時間より少ない □ 1時間以上、2時間より少ない
 □ 30分以上、1時間より少ない ■ 30分より少ない □ 全くしない



◇ 学校のきまり(規則)を守っていますか。

□ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



<表記について>
 △:全国より2ポイント以上高い ↑:前年度より2ポイント以上高い
 ▼:全国より2ポイント以上低い *:未実施

① 国語科に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
国語の勉強は好きだ	H26	53.1	59.2	▼	56.7	58.2	
	H25	54.1	57.9	▼	56.6	57.7	
	H24	58.6	63.0	▼	56.5	58.6	▼
国語の授業の内容はよく分かる	H26	80.9	80.1		75.4	72.0	△
	H25	82.5	79.9	△	73.7	71.9	
	H24	83.7	83.1		72.7	71.2	
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている	H26	66.1	↑ 61.4	△	↑ 63.7	↑ 56.1	△
	H25	65.7	59.4	△	↑ 58.2	52.2	△
	H24	67.5	61.3	△	54.8	50.4	△
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている	H26	71.6	70.7		62.4	60.3	△
	H25	70.5	68.9		↑ 61.3	60.4	
	H24	73.5	71.3	△	59.1	59.4	
読書は好きだ	H26	75.0	73.0	△	68.3	69.4	
	H25	75.2	72.1	△	69.2	70.1	
	H24	74.9	72.6	△	67.9	69.7	
解答を文章で書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した	H26	↑ 81.5	↑ 76.1	△	73.6	70.4	△
	H25	76.3	69.8	△	73.7	↑ 73.0	
	H24	81.9	74.3	△	75.4	70.6	△

② 算数・数学科に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
算数・数学の勉強は好きだ	H26	70.6	66.1	△	57.3	56.6	
	H25	↑ 71.4	66.2	△	↑ 56.9	↑ 55.5	
	H24	69.0	64.9	△	51.0	52.1	
算数・数学の授業の内容はよく分かる	H26	84.4	79.6	△	73.0	71.5	
	H25	85.3	80.2	△	↑ 72.7	↑ 70.5	△
	H24	84.7	79.1	△	66.0	64.9	
算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える	H26	80.7	78.1	△	↑ 70.3	↑ 70.3	
	H25	79.5	77.4	△	↑ 67.7	67.3	
	H24	80.8	79.1		64.3	66.0	
算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える	H26	67.9	66.3		↑ 42.8	↑ 40.9	
	H25	67.7	66.2		↑ 40.3	37.7	△
	H24	68.9	66.1	△	35.6	36.5	
算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている	H26	86.2	83.4	△	82.5	80.0	△
	H25	85.6	82.5	△	↑ 82.8	↑ 79.8	△
	H24	85.2	82.6	△	80.4	77.3	△
言葉や数、式を使って、わけや求め方を書く(説明する)問題について、最後まで解答を書こうと努力した	H26	↑ 86.1	↑ 79.7	△	↑ 61.8	↑ 57.7	△
	H25	81.3	↑ 74.4	△	47.8	44.9	△
	H24	79.7	72.4	△	50.4	45.9	△

③ 学習活動に関すること

項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思う。	H26	↑ 67.3	↑ 63.8	△	↑ 68.7	↑ 54.8	△
	H25	64.2	60.1	△	64.3	51.1	△
	H24	*	*		*	*	
普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う	H26	88.2	↑ 83.7	△	↑ 83.1	↑ 81.1	△
	H25	86.8	81.5	△	↑ 80.8	78.2	△
	H24	86.2	81.7	△	77.7	76.9	
普段の授業では、学級の友達との(生徒の)間で話し合う活動をよく行っていると思う	H26	↑ 86.5	↑ 84.9		↑ 78.3	↑ 75.3	△
	H25	80.9	↑ 79.3		65.6	↑ 64.7	
	H24	79.6	76.9	△	66.3	60.9	△
普段の授業では、授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う	H26	86.8	82.0	△	↑ 86.8	↑ 71.5	△
	H25	87.5	82.5	△	83.4	68.1	△
	H24	*	*		*	*	
普段の授業では、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う	H26	80.6	71.9	△	↑ 65.9	↑ 53.3	△
	H25	84.7	76.7	△	62.1	51.3	△
	H24	*	*		*	*	

④ 学習習慣に関すること

項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	H26	64.0	↑ 61.0	△	↑ 50.6	↑ 46.6	△
	H25	62.1	58.9	△	↑ 46.7	44.5	△
	H24	62.8	58.0	△	44.5	42.9	
家で、学校の宿題をしている	H26	96.6	96.5		91.1	88.2	△
	H25	96.3	96.4		90.6	86.8	△
	H24	97.4	97.0		91.8	85.7	△
家で、学校の授業の復習をしている	H26	↑ 64.2	↑ 54.0	△	↑ 53.5	50.4	△
	H25	61.0	51.4	△	48.7	↑ 48.6	
	H24	59.1	50.2	△	47.9	45.5	△
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、勉強をしている	H26	71.2	62.0	△	64.5	67.9	▼
	H25	↑ 72.1	↑ 63.2	△	63.8	↑ 68.6	▼
	H24	69.0	59.5	△	62.8	66.4	▼
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上、勉強をしている	H26	21.9	24.0	▼	42.0	40.3	
	H25	23.4	25.2		42.6	40.6	△
	H24	22.4	23.8		41.4	38.8	△
本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に週1回以上行っている	H26	32.7	18.7	△	12.8	8.0	△
	H25	↑ 35.7	↑ 20.5	△	15.1	9.2	△
	H24	31.2	17.8	△	14.5	8.9	△
家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たり30分以上、読書をしている	H26	38.2	38.2		26.6	31.4	▼
	H25	38.4	36.6		↑ 25.7	29.5	▼
	H24	36.8	34.8	△	23.2	28.1	▼

⑤ 生活習慣に関すること

項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
朝食を毎日食べている	H26	96.8	96.0		95.7	93.5	△
	H25	97.1	96.3		95.8	93.8	△
	H24	96.9	96.1		96.2	93.6	△
家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしている	H26	↑ 78.5	↑ 80.4		↑ 74.3	↑ 72.6	
	H25	74.3	76.5	▼	68.2	66.6	
	H24	74.1	75.9		66.4	65.7	
普段(月～金曜日), 1日当たり1時間以上, 携帯電話やスマートフォンで通話やメール, インターネットをしている	H26	13.5	15.1		37.6	47.7	▼
	H25	*	*		*	*	
	H24	*	*		*	*	
普段(月～金曜日), 1日当たり2時間以上, テレビやビデオ・DVDを見たり, 聞いたりしている	H26	62.0	61.3		51.9	56.5	▼
	H25	65.2	62.5	△	51.5	55.5	▼
	H24	68.7	66.1	△	55.6	59.1	▼
普段(月～金曜日), 1日当たり2時間以上, テレビゲームをしている	H26	27.5	↑ 30.3	▼	↑ 29.7	↑ 35.4	▼
	H25	↑ 26.9	↑ 28.2		↑ 26.4	↑ 27.5	
	H24	22.8	24.1		19.2	22.3	▼
新聞を週に1回以上読んでいる ※H25は質問紙Ⅱのみ	H26	32.3	27.1	△	22.7	21.1	
	H25	35.8	31.7	△	27.6	25.3	△
	H24	*	*		*	*	

⑥ 自尊意識・規範意識等に関すること

項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
ものごとを最後までやり遂げて, うれしかったことがある	H26	94.8	94.4		95.3	93.9	
	H25	95.0	94.3		94.9	93.7	
	H24	94.6	94.5		94.5	93.2	
将来の夢や目標を持っている	H26	85.2	86.7		71.2	71.4	
	H25	86.1	87.7		73.2	73.5	
	H24	86.0	86.7		72.3	73.2	
人の気持ちが分かる人間になりたいと思う	H26	94.4	94.4		95.9	95.3	
	H25	92.5	93.0		95.1	94.2	
	H24	94.4	94.1		95.2	94.9	
人の役に立つ人間になりたいと思う	H26	94.1	94.0		94.8	94.0	
	H25	94.0	93.6		94.2	93.3	
	H24	94.5	94.7		94.6	93.9	
学校のきまり(規則)を守っている	H26	91.7	90.5		92.9	93.0	
	H25	91.2	90.6		92.4	92.5	
	H24	91.9	91.3		92.4	92.3	

⑦ 社会に関すること

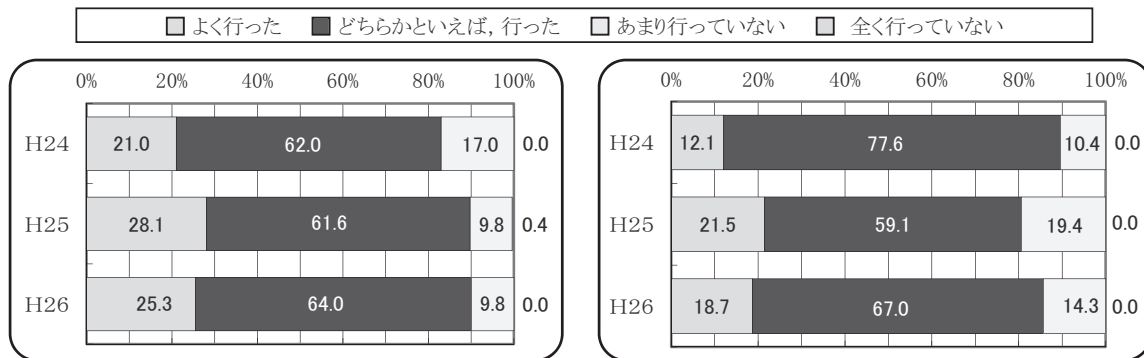
項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
今住んでいる地域の行事に参加している	H26	↑ 81.0	↑ 68.0	△	↑ 51.1	43.5	△
	H25	78.0	63.9	△	↑ 48.2	↑ 41.6	△
	H24	76.3	63.2	△	44.8	37.7	△
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある	H26	↑ 63.4	↑ 62.9		↑ 57.5	↑ 55.6	
	H25	57.6	57.4		53.4	51.8	
	H24	*	*		*	*	

(2) 学校質問紙調査

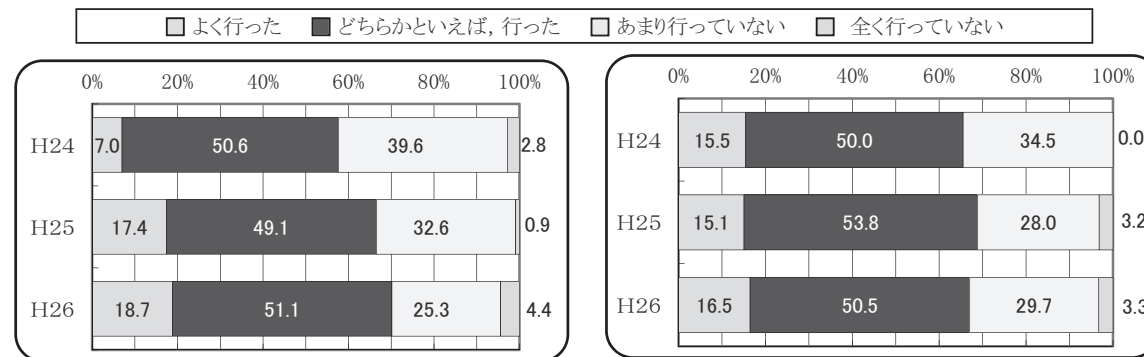
【小学校】

【中学校】

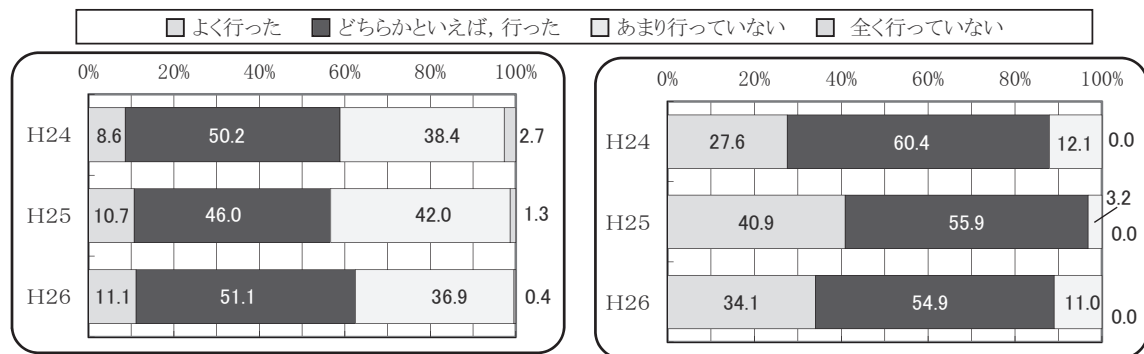
◇ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行っていますか。



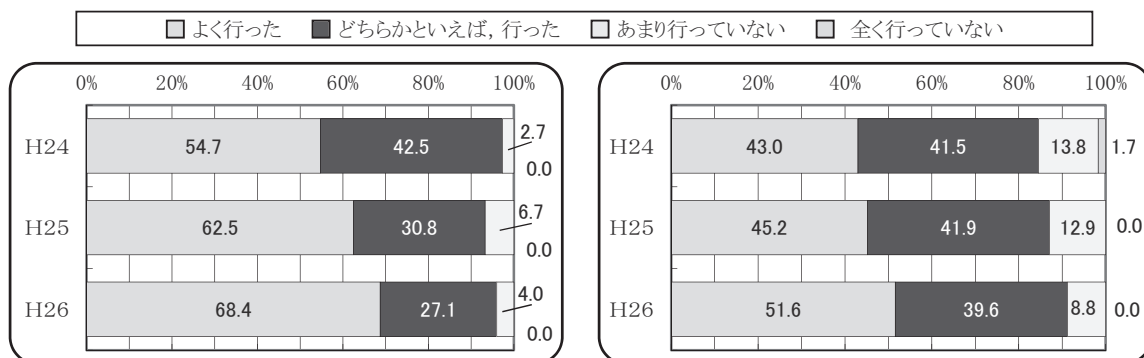
◇ 算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行っていますか。



◇ 児童生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしていますか。



◇ 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか。



<表記について>

△:全国より2ポイント以上高い

▼:全国より2ポイント以上低い

↑:前年度より2ポイント以上高い

*:未実施

① 学力向上に向けた取組に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
「朝の読書」などの一斉読書の時間を週に1回以上設けた	H26	96.9	90.8	△	87.9	82.1	△
	H25	96.9	90.6	△	89.3	81.8	△
	H24	98.5	90.0	△	88.0	82.1	△
放課後を利用した補充的な学習サポートを週に1回以上実施した	H26	47.1	30.6	△	20.9	22.4	
	H25	46.8	29.5	△	↑ 22.6	22.7	
	H24	47.4	29.5	△	15.4	22.6	▼
長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施した	H26	↑ 96.4	65.9	△	94.6	84.3	△
	H25	91.1	65.0	△	↑ 95.7	84.1	△
	H24	97.3	63.4	△	91.4	84.1	△

② 国語科の指導方法に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
国語の指導として、発展的な学習の指導を行った	H26	↑ 48.0	↑ 40.7	△	63.7	↑ 56.0	△
	H25	46.0	37.6	△	↑ 67.8	53.7	△
	H24	49.4	38.8	△	51.7	54.1	▼
国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	H26	89.3	88.2		↑ 85.7	81.5	△
	H25	↑ 89.7	↑ 87.9		80.6	↑ 80.0	
	H24	83.0	85.7	▼	89.7	76.9	△
国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った	H26	92.0	90.6		↑ 98.9	93.6	△
	H25	↑ 95.6	89.9	△	96.7	92.2	△
	H24	92.8	89.8	△	96.6	91.6	△
国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った	H26	↑ 84.9	83.2		↑ 87.9	86.1	
	H25	↑ 82.2	83.7		↑ 84.9	84.2	
	H24	71.8	82.9	▼	77.6	83.9	▼
国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った	H26	96.9	97.8		100.0	98.3	
	H25	95.5	97.7	▼	98.9	97.8	
	H24	98.6	97.9		98.2	97.6	

③ 算数・数学科の指導方法に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行った	H26	↑ 69.8	↑ 58.3	△	67.0	↑ 61.3	△
	H25	↑ 66.5	54.4	△	↑ 68.9	58.3	△
	H24	57.6	53.9	△	65.5	58.5	△
算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った	H26	↑ 70.6	↑ 66.2	△	55.0	↑ 60.8	▼
	H25	↑ 66.9	63.0	△	↑ 61.3	57.2	△
	H24	64.6	63.1		58.7	55.5	△
算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った	H26	97.4	97.4		95.6	95.8	
	H25	96.9	97.1		96.8	95.6	
	H24	100.0	97.6	△	96.6	95.7	

④ 指導方法・学習規律に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした	H26	93.3	93.9		↑ 96.7	91.1	△
	H25	94.7	95.0		94.6	91.8	△
	H24	98.7	94.9	△	96.5	91.1	△
児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めた	H26	97.8	96.9		93.4	93.3	
	H25	96.0	97.3		96.7	93.3	△
	H24	100.0	97.0	△	96.5	93.8	△
児童生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした	H26	↑ 62.2	72.0	▼	89.0	94.2	▼
	H25	56.7	71.5	▼	↑ 96.8	94.5	△
	H24	58.8	71.3	▼	88.0	95.3	▼
学習規律(私語をしない、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底した	H26	98.3	96.2	△	97.8	96.6	
	H25	97.8	97.1		97.9	97.7	
	H24	97.3	97.4		100.0	97.3	△
学習方法(適切にノートをとるなど)に関する指導をした	H26	97.3	97.4		97.8	97.1	
	H25	98.6	97.7		96.8	97.5	
	H24	97.1	97.8		96.5	97.6	
児童生徒に対して、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた	H26	91.5	91.0		83.5	82.7	
	H25	91.0	91.3		87.1	81.1	△
	H24	95.9	91.4	△	89.7	81.5	△
児童生徒に対して、本やインターネットなどの資料の調べ方が身に付くよう指導した	H26	↑ 92.0	91.0		↑ 79.1	78.2	
	H25	89.7	91.3		74.2	76.3	▼
	H24	91.6	91.9		79.3	81.0	
児童生徒に対して、資料を使って発表ができるよう指導した	H26	85.8	85.8		↑ 82.4	78.1	△
	H25	↑ 87.9	86.2		76.3	76.8	
	H24	84.3	89.2	▼	93.1	81.3	△
児童生徒が自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をした	H26	95.2	90.6	△	90.1	86.5	△
	H25	↑ 93.7	90.9	△	↑ 97.9	85.7	△
	H24	90.0	91.6		94.8	86.7	△
普段の授業では、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れたと思う	H26	97.8	96.9		↑ 100.0	94.0	△
	H25	95.9	96.5		96.8	92.6	△
	H24	*	*		*	*	
普段の授業では、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れたと思う	H26	97.8	91.6	△	↑ 95.6	89.2	△
	H25	98.2	92.0	△	92.5	88.1	△
	H24	*	*		*	*	

⑤ 家庭学習に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行った	H26	97.8	95.9		89.0	85.4	△
	H25	*	*		*	*	
	H24	*	*		*	*	
国語の指導として、家庭学習の課題(長期休業の課題除く)について、評価・指導した	H26	99.1	97.8		93.5	93.8	
	H25	98.2	96.8		↑ 97.8	95.9	
	H24	97.2	97.0		93.1	95.9	▼
算数・数学の指導として、家庭学習の課題(長期休業の課題除く)について、評価・指導した	H26	99.1	98.0		93.5	93.9	
	H25	98.2	97.0		↑ 96.8	95.2	
	H24	97.2	96.8		93.2	95.4	▼

⑥ 地域の人材活用に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	H26	76.9	76.3		↑ 76.9	58.5	△
	H25	81.7	79.3	△	66.7	57.6	△
	H24	84.6	82.1	△	65.5	60.3	△
ボランティア等による授業サポート(補助)を行った	H26	28.0	41.1	▼	20.9	24.2	▼
	H25	29.0	42.4	▼	22.6	22.8	
	H24	32.7	45.2	▼	27.6	23.6	△
PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれた	H26	96.9	96.8		97.8	94.6	△
	H25	97.8	97.1		↑ 98.9	94.7	△
	H24	98.7	97.0		89.7	94.3	▼

⑦ 学校・教員の取組に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校(小学校)と連携を行っている	H26	68.9	62.4	△	↑ 84.7	↑ 72.1	△
	H25	↑ 79.1	69.2	△	77.4	69.5	△
	H24	76.6	77.5		79.3	78.2	
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	H26	95.5	92.5	△	87.9	84.8	△
	H25	93.8	92.7		↑ 92.4	84.4	△
	H24	94.5	92.0	△	88.0	83.9	△
模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている	H26	↑ 95.5	94.9		↑ 91.2	86.7	△
	H25	93.3	94.8		↑ 87.1	86.4	
	H24	97.2	94.6	△	84.5	85.3	
教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている	H26	97.7	95.5	△	91.2	90.8	
	H25	98.7	94.8	△	92.5	89.4	△
	H24	98.7	94.4	△	93.1	89.9	△
自校の調査結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した	H26	97.3	93.6	△	94.5	90.4	△
	H25	*	*		*	*	
	H24	*	*		*	*	

⑧ 児童生徒に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒は、熱意をもって勉強していると思う	H26	92.9	91.8		83.5	88.2	▼
	H25	92.9	92.4		87.1	88.5	
	H24	91.8	92.1		87.8	87.1	
児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思う	H26	89.3	89.7		86.9	92.1	▼
	H25	↑ 93.8	90.4	△	89.3	92.7	▼
	H24	88.7	90.7	▼	89.7	91.6	
児童生徒は、礼儀正しいと思う	H26	↑ 91.1	87.6	△	84.6	90.0	▼
	H25	↑ 88.8	87.9		↑ 89.2	89.9	
	H24	78.8	87.8	▼	86.2	89.7	▼

平成26年度
全国学力・学習状況調査 ー結果の概要ー
平成26年10月発行
石川県教育委員会事務局学校指導課
〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
TEL 076-225-1827
e-mail : gakusi@pref.ishikawa.lg.jp